

「神の確かな証言」

ヨハネの手紙第1 5章6～13節

1

この方は、水と血によって来られた方、イエス・キリストです。水によるだけではなく、水と血によって来られました。御霊はこのことを証しする方です。御霊は真理だからです。三つのものが証しをします。御霊と水と血です。この三つは一致しています。私たちが人の証しを受け入れるのであれば、神の証しはそれにまさるものです。御子について証しされたことが、神の証しなのですから。神の御子を信じる者は、その証しを自分のうちに持っています。神を信じない者は、神を偽り者としています。神が御子について証しされた証言を信じていないからです。 1ヨハネ5:6-10

2

神の証言は確か

- 主イエスキリストは水と血によって来られた。
- 主のバプテスマと十字架。
- こう命じるのは、人を惑わす者たち、イエス・キリストが人となって来られたことを告白しない者たちが、大勢世に出て来たからです。こういう者は惑わす者であり、反キリストです。2ヨハネ7
- ケリントスという異端者はキリストは洗礼の後でイエスに降り、死の前に離れたと教えていた。

3

神の証言は確か

- シリアのアンティオキアのイグナティオス(35年頃-110年)の証言
- 「なぜなら、これらすべての苦難を(キリスト)は私たちが救われるよう、私たちのために受けられたのです。そして彼は真実に受難したのです。ちょうど真実に甦ったのと同じようにある不信者共が、(キリスト)の受難はみせかけだけだというのは違います。」—『スミルナのキリスト者への手紙』 2:1

4

神の証言は確か

- 「二人か、三人の証人の口によってすべての事実が確認される。」 マタイ18:16 (申命19章)
- 「真理の御霊が来ると、あなたがたをすべての真理に導き入れます。」 ヨハネ16:13
- 聖書も神の証言 (聖書の)「預言は、決して人間の意志によってもたらされたものではなく聖霊に動かされた人たちが神から受けて語ったものです。」 2ペテロ1:21

5

神の証言は確か

- 「使徒たちや預言者たちという土台の上に建てられていて、キリスト・イエスご自身がその要の石です。」 エペソ2:20
- 「バイブル(聖書)」=「それぞれの領域で、権威のある書物」(広辞苑)
- 自分と聖書(神)のどちらが確か？
- 「自分以外のものを頼るほどはかないものはない。しかし、その自分ほどあてにならないものはない。」 夏目漱石

6

命づな



7

神の証言は確か

- 信じない者は神を偽り者としている 5:10
- 人は必ず何かを信じ、従い、それと運命を共にする
- ヨハネの教えを聞いた民はみな、取税人たちでさえ彼からバプテスマを受けて、神が正しいことを認めました。ところが、パリサイ人たちや律法の専門家たちは、彼からバプテスマを受けず、自分たちに対する神のみこころを拒みました。ルカ7:29-30

8

その証しとは、神が私たちに永遠のいのちを与えてくださったということ、そして、そのいのちが御子のうちにあるということです。御子を持つ者はいのちを持っており、神の御子を持たない者はいのちを持っていません。神の御子の名を信じているあなたがたに、これらのことを書いたのは、永遠のいのちを持っていることを、あなたがたに分からせるためです。1ヨハネ5:11-13

9

神の証言とは

- 神が私たちに永遠の命を与えてくださった。
- 永遠のいのちとは、唯一のまことの神であるあなたと、あなたが遣わされたイエス・キリストを知ることです。ヨハネ17:3
- 神はご自分の命を、ご自分を与えて下さる。
- 神はそのひとり子を世に遣わし、その方によって私たちにいのちを得させてくださいました。それによって神の愛が私たちに示されたのです。1ヨハネ4:9

10

神の証言とは

- 永遠の命はものではない。
- 神との関係(つながり)、一緒に命、生活
- 全身(心)で受け、全身で応える。
- ただ分かればいいのか？信じればいいのか？救われればいいのか、天国に行ければいいのか？
- 宗教でも、宗教的な体験でもない。人間として生きること！本来あるべき自分になる。新しい創造。(聖霊の働き)

11

神の証言とは

- ヨハネ13-17章と比較
- 愛し合う、道・真理・いのち、ぶどうの木と枝、もう一人の助け主(真理の御霊)、一つとなる祈り=永遠の命の生き方=一緒に生きる
- こんなに素晴らしい真理をどうする？
- こんなに素晴らしい神をどうする？
- 信仰=親交(深交)=進行=信行
- 信仰の中身はイエス。信仰の相手はイエス。

12

神の確かな証言

その証しとは、神が私たちに永遠のいのちを与えてくださったということ、
そして、そのいのちが御子のうちにあるということです。 1ヨハネ5:11